

2024年度 ニチキッズとやま光陽保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月14日（月）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月13日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念のもと、おもいっきり遊び、楽しむ中で学びを広げていけるよう、一人一人が主体的に活動できる環境設定を行った。子どもの最善の利益を大切に、ミーティングにて全職員の共通理解を深めた。
子どもの発達援助	子どもたちの個々の発達の様子を全職員で共有し、課題をみつけ援助した。又、普段から、コミュニケーションを沢山とり、全職員が同じ方向性での関わりを持てるようにした。
保護者に対する支援	保護者様参加型行事の立案、てのりの週1回配信することでお子さんの園での姿や成長を見ていただく機会を設けた。来年度も保護者様が参加し、園の様子を見ていただける機会を作ったり園内での活動の様子を配信して安心して子どもを預けられるような園づくり関係づくりに努めていきたい。
保育を支える組織的基盤	職員会議やミーティング等で、個々の課題を積極的に話し合える環境を作ることで学びを全体で共有し、園全体での保育の質の向上に努めてきた。こまめな情報共有を行い、園全体のスキルアップに繋げることが出来たので、次年度も継続していきたい。

総評
今、園に求められている保育とは何かを常に模索し、全職員が一丸となり保育に携わることが出来た。職員間の連携をさらに強化したことで、子ども一人一人の発達にしっかりと目を向け、丁寧な保育環境づくりへと繋げることができた。次年度に向けては、「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念を念頭に置き、さらなる保育の質の向上へと繋げていきたい。また、職員間で同じ目的意識を持ち、チームワ

一クを大切にしながら、温かく寄り添う保育を展開していきたい。